

JPIC NEWSLETTER

通巻 199 号

2018 年 9 月 28 日

第五回北海道書店大商談会が 開催されました

9月4日（火）に札幌パークホテル（北海道札幌市）にて、第五回北海道書店大商談会が開催されました（主催：「北海道書店大商談会」実行委員会、事務局：JPIC）。出展社数は111社・111ブース（昨年115社・115ブース）、来場書店数は、203名（同219名）となりました。

開会に先立ち、中尾邦幸実行委員長（マル五中尾書店 代表取締役社長）より「これ以上北海道の書店、街の本屋さんを減らすことはできないし、読者にも御不便をおかけできない。これから待ち受けている数々の試練に立ち向かうために、取次、出版社、関係各位と力をあわせ、お互い模索し合い、勇気とエネルギーをこの商談会から発信できれば幸いです」と挨拶。続いて志賀健一北海道書店商業組合理事長（ジュンク堂書店旭川店代表）の挨拶の後、来賓として駆け付けた書店大商談会実行委員長、矢幡秀治氏（真光書店 代表取締役社長）の紹介があり、開会となりました。

参加書店からは「知らない書籍を知ることができて楽しかった」「本のジャンルの視野が広がり、発注に活かせる機会になった」、出展社からは「昨年以上に問い合わせやブース訪問があった」「これまで訪問できなかった書店の担当者とお会いできた」と、コメントが寄せられました。

今年で三回目となった「北海道ゆかりの本大賞」は、当日来場した書店員による投票の結果、『がいなもん 松浦武一郎一代』（小学館）に、「第一回 北海道ゆかりの絵本大賞（2018年）」は、『クマと少年』（ブロンズ新社）が受賞しました。



「北海道ゆかりの本大賞」表彰式の様子

今後、書店大商談会は大阪（11月7日）、東京（2月6日）でも開催いたします。詳細につきましては、同封のチラシをご参照ください。

10代20代の若者向け事業 JPIC YOUTH 「10代から始めるリベラルアーツ」開催

■9月14日 瀧本哲史さん「ミライの授業」

東京都渋谷区・EDGEofにて、『ミライの授業』や『僕は君たちに武器を配りたい』の著者で、エンジェル投資家・京都大学准教授の瀧本哲史さんにご登壇いただきました（講談社協力）。講演をほとんどされない貴重な機会に熱心な参加者が集いました。



歴史的なイノベーションを紹介する瀧本さん

■9月24日 小野雅裕さん「宇宙に命はあるのか」

東京都千代田区・ワテラスコモンにて、NASAジェット推進研究所の小野雅裕さんをお招きしたトークショーを開催しました。現在小野さんが携わる火星探査プロジェクトの紹介とともに、若い方へのメッセージを頂きました。



「夢を持つこと」というメッセージを若者に伝える小野さん

JPIC YOUTHでは、YouTubeで過去のイベントを公開しています。7月に開催した岸見一郎さん「嫌われる勇気」も公開中です。JPIC YOUTHチャンネルを検索してご覧ください。

造本装幀コンクール 授賞式と展示のご案内

1966年に始まり、本年で第52回を迎えた「造本装幀コンクール」（主催：日本書籍出版協会・日本印刷産業連合会主催 事務局：JPIC）。応募できるのは前年に発行された書籍で、今回は147者から325点の応募がありました。

5月の審査会で22作品を選出し、9月10日（月）、東京都千代田区の日比谷図書文化館にて表彰式と記念パーティーを行いました。表彰式では審査委員長の柏木博先生が、入賞作品が選ばれた経緯や、今回出品された作品の傾向などの話をされ、出席した方は興味深く話を聞かれていました。

受賞の挨拶は『池内晶子 | Akiko Ikeuchi』（gallery21yo-j）で文部科学大臣賞を授与された装幀家の小池俊起さんと『村上善男—玄々とした精神の深みに』（玄風舎、東京大学総合研究博物館「インターメディアテク」）で経済産業大臣賞を授与された、インターメディアテク館長の西野嘉章さんが代表して行いました。

JPICが選ぶ出版文化産業振興財団賞は「点字つきさわる絵本 あらしのよるに」（講談社）が受賞しました。



出版文化産業振興財団賞を授与する肥田理事長

受賞した22作品は毎年、ドイツで行われる「世界で最も美しい本コンクール」へ出品されます。昨年は33ヵ国6,085作品の中から『くままでのおさらい 特装版』（株式会社ビーナイス）が銀賞を受賞しています。

10月26日（金）～28日（日）には、同時期開催の「神保町ブックフェスティバル」にあわせて、第52回受賞作品を含む全応募作品325点に加え、『くままでのおさらい 特装版』が、東京堂ホールにて無料公開展示されます。会場では実際に作品を手にとって、紙の質感を直に感じたり、特殊な加工にさわって楽しむことができます。書店ではなかなか出合うことのできない書籍にも触れられるチャンスです。



昨年の公開展示の様子

展示会場では今回の受賞作すべてに審査員の講評が載った公式冊子を特別価格で販売します。

また、会場の東京堂書店の協力で、受賞作品の一部を販売していただく予定です。

この機会にぜひ、会場へ足をお運びください。



今回の公式冊子

「11月1日は本屋へ行こう！」

11月1日は「本の日」です。全国の書店・書店会で構成する「本の日」実行委員会では、今秋、初めての記念日を迎えるにあたり、「11月1日は本屋へ行こう！」と題し、記念日をきっかけにして、書店に足を運んでもらおうと、出版・印刷業界をはじめ、幅広く業界の方々に参加を呼びかけています。

期間中に店頭に掲出されるポスターから誰でも応募できる、お客様向けの図書カードプレゼントキャンペーンも企画されています。

「本の日」キャンペーン



オリジナルロゴは下記サイトにてダウンロード可能です。

公式ホームページ
<http://honnohi.com>

公式Twitter #本の日111
<https://twitter.com/honnohi111>

NEWSについてのお問合せや詳細資料ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。

JPIC HPアドレス：<http://www.jpic.or.jp>

賛助会員様のイベント情報を発信します！

文責：中泉 淳 (nakaizumi@jplic.or.jp)